

国内初！ PCI DSS 要求事項の本格的解説

PCIデータセキュリティ基準Ver1.2 “Payment Card Industry Data Security Standard”

要求事項の詳細解説と 代替コントロールの策定演習(2日間)

PCIデータセキュリティ基準(PCI DSS)の準拠は米国の複数の州に法制化しており、普及フェーズに入っておりますが、日本国内ではこれから本格化する状況です。準拠を要請されるクレジットカード加盟店様やその委託業者(データ処理、SIベンダー)様の情報システム関連のご担当者様を対象とした、日本語による**国内初**のPCI DSS要求事項の本格的な解説と準拠のための実践的な研修です。



研修の狙い

- ◆ PCI DSS v1.2(2008/10月リリース、2009/1月適用開始)の詳細理解(6つの目的と12要件、約230項目について)
- ◆ 要求事項の意図と実装手段の詳細理解
- ◆ PCI DSSの監査対応のための実務の理解
- ◆ 代替コントロールの策定の実践的な習得

講師

国際マネジメントシステム認証機構
代表
瀬田 陽介



財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)から認定を受けるISMS認証機関の代表。
2008年3月よりPCI DSSの認定セキュリティ評価機関(QSA)としても承認を受けている。
PCI DSSに関しては、多数のセミナー講師や執筆をしている。

受講の対象者

PCI DSSに準拠されるクレジットカード加盟店様やデータ処理事業者、SIベンダー様のシステムご担当者様

PCI DSSとは？

『PCI DSS(PCIデータセキュリティ基準)』とは、国際ペイメントカードブランド5社(VISA, MasterCard, JCB, American Express, Discover)が定めた、クレジットカード加盟店やその他カード関連事業者を対象としたセキュリティ基準です。要求事項が具体的で実装展開しやすいため、クレジット産業だけではなく、顧客情報セキュリティの観点からPCI DSSをベストプラクティスとして活用しようという企業が増えています。

カリキュラム

	6月25日(木)	6月26日(金)
午前	10:00～12:00 PCI DSS概論説明	10:00～12:00 要件8～10の詳細解説
午後	13:00～19:30 要件1～7の詳細解説	13:00～15:00 要件11,12／付録Aの詳細解説 15:00～18:00 付録B,C,D／代替コントロール策定演習

コースの概要

日程: 2009年 6月25日(木)～26日(金) 2日間
時間: 6/25 10:00～19:30 6/26 10:00～18:00
会場: 新宿NSビル(東京都新宿区西新宿二丁目4番1号)

価格: 10万5000円(テキスト、消費税を含みます)
定員: 20人
備考: 筆記用具を持参ください。

お申し込み・お問い合わせはこちらまで

電話: 03-6302-3350
FAX: 03-6302-3351

E-Mail: training@proseed.co.jp
Web: <http://www.proseed.co.jp>

参加申込書
(FAX用)

PCI データセキュリティ基準Ver1.2要求事項の詳細解説と
代替コントロールの策定演習(2日間)

社名

受講者プロフィール

住所 〒

氏名

所属

E-Mail

ご担当者名

氏名

所属

E-Mail

所属

電話番号

氏名

FAX

所属

E-Mail

E-Mail

申込先: 株式会社プロシード

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト12階 TEL: 03-6302-3350 FAX: 03-6302-3351

- お申し込み受領後、請求書を発送します。
- 受講者の申し込みが少なく定員に満たない場合は、変更となる場合がございます。その場合は開催日の1週間前までにご連絡します。
- お申し込み後のキャンセルは、開催日の10営業日前までにご連絡ください。
- 10営業日以降のキャンセル、および次回以降への受講延期は受講料の半額を、3営業日以降は全額を、キャンセル料、または受講延期料として請求します。
- 記載事項は2009年4月現在のものです。本カタログに記載されている内容は、予告無く変更されることがあります。

